

町人の学問

2018 年本試

問 4 次の文章は、近世において学問がどのように学ばれていたかについての説明である。文章中の a ~ c に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①~⑧のうちから一つ選べ。 23

近世に学問が興隆した背景の一つに、出版業の発展がある。 a は、初学者に向け、和文で『大和本草』『養生訓』などを著し、その書は広く読まれた。書物の普及につれて、塾や学校が各地に設立された。例えば、懐徳堂からは、儒学や仏教などがいかに歴史的に展開するかに関して加上説という考え方を唱えた b など、独自の学説を打ち出す人物が数多く輩出した。

塾や学校では、漢籍の素読のほか、師匠による講釈、現在の読書会にあたる会読などが行われた。山崎闇斎は、朱子学の真髄を伝えようとして講釈を重要視したが、朱子の解釈に頼らず儒学の原典に直接向き合うことを重視した c は、講釈よりも会読を重視した。このように、思想的立場の違いは教え方の違いにも反映された。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | a | 貝原益軒 | b | 安藤昌益 | c | 新井白石 |
| ② | a | 貝原益軒 | b | 安藤昌益 | c | 荻生徂徠 |
| ③ | a | 貝原益軒 | b | 富永仲基 | c | 新井白石 |
| ④ | a | 貝原益軒 | b | 富永仲基 | c | 荻生徂徠 |
| ⑤ | a | 本居宣長 | b | 安藤昌益 | c | 新井白石 |
| ⑥ | a | 本居宣長 | b | 安藤昌益 | c | 荻生徂徠 |
| ⑦ | a | 本居宣長 | b | 富永仲基 | c | 新井白石 |
| ⑧ | a | 本居宣長 | b | 富永仲基 | c | 荻生徂徠 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第3問	問4	23	④	3

2015 年追試

問 4 儒学の影響のもとに自らの思想を形成した江戸時代の知識人についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 山片蟠桃は，大坂の懐徳堂に学んだ町人学者である。大乘仏典を文献学的に検討した彼は，仏典のすべてが釈迦自身の教説であるとは限らず，後代に付加されたものもあるという加上説を唱え，大乘非仏説論を主張した。
- ② 三浦梅園は，遊学先の長崎で西洋の科学知識を積極的に受容し，その思索を深めた。自然には「条理」がそなわっていると考えた彼は，儒学における「理」や「気」の論理を踏まえつつ，独創的な自然哲学の体系を構築した。
- ③ 横井小楠は，儒学に基づきつつ，西洋の技術と知識の積極的な受容を説いた。「堯舜孔子の道を明らかにし，西洋器械の術を尽くす」と述べた彼は，「大義」を世界にいきわたらせ，「民富」をはかる実学を提唱した。
- ④ 佐久間象山は，アヘン戦争で清国がイギリスに敗北したことに衝撃を受け，西洋に対抗するためには，その科学技術の移入が必要であると考えた。そのため，「東洋道德」とともに「西洋芸術」を学ぶべきであると主張した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 3 問	問 4	23	①	3

2013 年本試

問 5 次のア～ウは，自然や世界について実証的考察を行った思想家についての説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

ア 動植物への関心から博物学的な知のあり方を追究する一方で，日用の道徳を分かりやすく説くなど，朱子学を日常に活かす試みを行った。

イ 懐徳堂に学び，地動説に基づく独自の宇宙論を展開し，合理主義的観点から，靈魂の存在を認めない無鬼論を展開した。

ウ 懐疑的態度から世界のあり方を問い，気や理などの朱子学の用語を用いて自然の法則を探究し，条理学を構築した。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | 貝原益軒 | イ | 三浦梅園 | ウ | 山片蟠桃 |
| ② | ア | 貝原益軒 | イ | 山片蟠桃 | ウ | 三浦梅園 |
| ③ | ア | 三浦梅園 | イ | 貝原益軒 | ウ | 山片蟠桃 |
| ④ | ア | 三浦梅園 | イ | 山片蟠桃 | ウ | 貝原益軒 |
| ⑤ | ア | 山片蟠桃 | イ | 貝原益軒 | ウ | 三浦梅園 |
| ⑥ | ア | 山片蟠桃 | イ | 三浦梅園 | ウ | 貝原益軒 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第3問	問5	25	②	3